

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮プランクトンの調査について

本日、赤潮プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。検鏡の結果、魚類に対して被害のあるコクロディニウム ポリクリコイデス（香川県の場合：注意報 100 細胞/mL、警報 1,000 細胞/mL）が最大で 2,500 細胞/mL 確認されました。調査時は、ヒロウラ漁場、ショジョウバイ及び宿毛新港前で海水の着色が確認されましたが、潮の流れにより移動するため全海域警戒してください。

また、今後もさらに増殖する恐れがありますので、海色等には十分注意し、餌止めなど適切な対応を行ってください。

調査時間 10：44～12：00

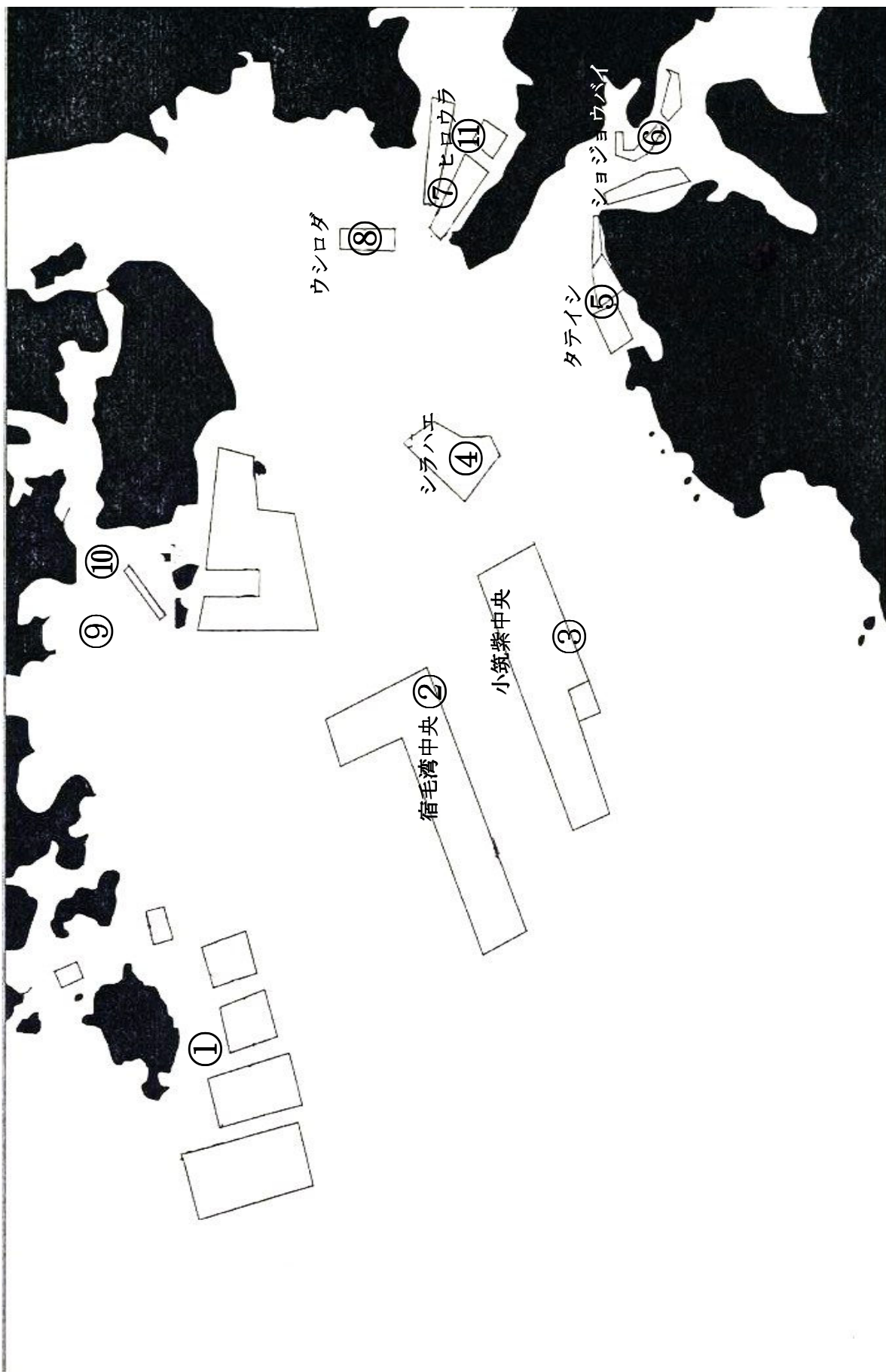
*1：魚類に対して被害のある種 *2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	カレニア	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ポリクリコイデス*1	ミキモトイ*1		カタナータム*2
藻津 下図① 透明度 7m	0	30.4	31.8	7.88	0	0	0	0
	2	29.3	32.2	7.91	0	0	0	0
	5	28.4	32.8	8.12	2	0	0	0
宿毛湾中央 下図② 透明度 8m	0	30.0	30.8	7.75	11	0	0	0
	2	28.8	33.0	7.23	0	0	0	0
	5	28.1	33.1	7.28	38	3	0	0
小筑紫中央 下図③ 透明度 9m	0	29.6	32.4	7.84	0	0	0	0
	2	29.3	32.9	7.78	0	0	0	0
	5	28.4	33.2	7.46	0	0	0	0
シラハエ 下図④ 透明度 8m	0	29.8	30.9	8.30	2	0	0	0
	2	29.2	33.0	7.58	10	1	0	0
	5	28.6	33.3	7.99	8	0	0	0
タテイシ 下図⑤ 透明度 8m	0	29.6	32.5	7.77	14	0	0	0
	2	29.1	33.1	7.93	41	0	0	0
	5	28.5	33.2	7.89	53	0	0	0

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム	カレニア	シヤトネラ属*1	ギムノディニウム カタナータム*2
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	ポリクリコイデス*1	ミキモトイ*1		
ショジョウバイ 下図⑥ 透明度 5m	0	30.5	30.7	8.07	785	0	0	0
	2	29.5	32.9	8.63	114	0	0	0
	5	28.9	33.2	8.23	24	2	0	0
ヒロウラ 下図⑦ 透明度 3.5m 11:36~11:44	0	30.3	32.1	14.28	31	0	0	0
	1	30.0	32.4	11.21	90	0	0	0
	2	29.3	32.9	8.66	1,055	0	0	0
	3	29.0	33.1	8.63	404	0	0	0
	4	28.8	33.2	8.83	315	5	0	0
	5	28.5	33.2	8.02	427	1	0	0
	10	27.5	33.4	7.11	2	32	0	10
ウシロダ 下図⑧ 透明度 5m	0	30.7	30.5	8.56	8	0	0	0
	2	29.3	33.0	9.27	134	0	0	0
	5	28.7	33.3	8.47	18	1	0	0
宿毛新港前 (赤灯台周辺) 下図⑨	0				0	0	0	0
	2				164	0	0	0
片島入口前 下図⑩	1				227	0	0	0
ヒロウラ(朝 7 時) 下図⑪	0				2,500	0	0	0



①

② 宿毛湾中央

小筑紫中央

③

④ シラハテ

ウシロダ

⑧

⑤ タテイシ

⑥ ショジョウバイ

⑦ セロウカ

⑪

⑨

⑩